

三重県視聴覚ライブラリー

おすすめ作品のご案内



2023.10

三重県視聴覚ライブラリーでは県内の団体(学校・PTA など)に向け
視聴覚教材や機材の貸出を行っております。

特に教材については全て著作権処理済み(団体上映権・団体貸出権付帯済み)の
作品を取り揃えておりますので、安心して無料でご利用いただけます。



録画や録音など著作権法に触れる場合、営利目的、特定の政党または宗教の宣伝・広報活動にはご利用いただけません。

人権教育作品

新着作品!!



j143『みんなで考える LGBTs/3 性的指向と性自認(解説編)』(22分)

性の多様性を解説し、LGBTsを取り巻く社会の動きなども紹介し、その理解を深めます。【字幕版選択可】

j144『映像で学ぶジェンダー入門 多様な「性」』(30分)

性自認、性役割、性的指向といったジェンダー学における「性」の考え方について様々な事例をもとに、多様な「性」を認める社会を作るうえで直面する多くの課題について考えます。

j145『全国共通 自殺を防ぐために 自殺を回避する・させるテクニック』(32分)

自殺を回避する・させるための予防策や事後の対応、様々なシーンを例にしたケーススタディで「周囲の人が出来る対処法・本人ができる対処法」などを紹介。

k24『うしわかまるの自分らしく生きること』(アニメ・11分)

花が好きな男の子 カー太郎。彼の物語を通して、「人はみんな違っていい」という気づきを得られる作品です。
【字幕版選択可】

特集 小津安二郎生誕120年

三重県、そして日本を代表する映画監督 小津安二郎。

生誕120年を記念して、三重県視聴覚ライブラリーで所蔵している作品の一部をご紹介します。
今回紹介するのは、親子や夫婦など様々な人間模様を描いたこの3本！



a616『お茶漬けの味』(116分)

素朴でマイペースな夫と、そんな彼に不満を持つ妻。ある時意見の食い違いで妻は家を飛び出すが、その矢先に夫の海外転勤が決まってしまう…。倦怠期の夫婦を中心に、彼らを取り巻く人々の人間模様を描いた作品です。
(モノクロ作品・日本映画・1952年)

a637『父ありき』(87分)

事故の責任を取って辞職し故郷へ戻った元教師の父と、そんな父に男手一つで育てられた息子。しかし、息子の学費を稼ぐため、父子は離れ離れて暮らすこととなり…。戦時下に制作された唯一の作品で、父と息子の絆を繊細に描いた名作です。

(モノクロ作品・日本映画・1942年)

a695『長屋紳士録』(72分)

舞台は戦後間もない東京の下町。長屋に暮らす女性はある日連れられてきた戦災孤児らしき少年を引き取りま

す。初めは子どもを面倒に思いますが、一緒に暮らすうちに情が芽生えて…。小津監督の戦後第一作です。

(モノクロ作品・日本映画・1947年)



三重県生涯学習センター

TEL: 059-233-1151

FAX: 059-233-1155

- 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
三重県生涯学習センター3階 事務室
- ホームページ: <https://www.center-mie.or.jp/manabi/library>
- 開館時間: 9時～19時
- 休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)・年末年始

ホームページ
教材検索

